



明日の丹波市素描

2020年2月 第03号

<http://kobashi.ne.jp>



持続可能な丹波市を目指そう

誰ひとりとり残さない未来のために

「SDGs（エスディーズ）」という言葉をご存知でしょうか。国連が採択した「持続可能な開発目標」の頭文字です。丹波市議会では、昨年三月の第百回定例会で私が会派代表質問で取り上げたのが最初の登場です。

丹波市としてもこれをきっかけ

に真剣に検討されるようになり、今では「丹波市総合計画」や「丹波市創生総合戦略」にも書き込まれるようになりました。

■まちづくりの指針として

SDGsは「貧困をなくそう」「質の高い教育をみんなに」など十七の目標を掲げ、それぞれの目標ごとにさらに具体的なゴールを設定しています（上図）。その基盤には「誰ひとりとり残さない」という理念があります。

子育てしやすいまちとして評価され人口が増加している明石市では、「SDGs未来安心都市」をうたっています。子どもにとってやさしい施策がさまざまに生み出されていますが、この理念に支えられてのことでしょう。岡山県真庭市は、政府の「SDGs未来都市」に選定され、木材資源を利用した環境配慮型のエネルギーの普及をはじめとした事業に取り組んでいます。

ます。このようにまちづくりの幅広い分野における取組の指針となるのがSDGsです。

■丹波市の背骨にSDGsを

現在の丹波市政は、個々には価値のある取り組みが行われているものの、筋が通った背骨がないと私は見ています。このままだと、場当たりの施策となつて未来に資産を残せない。

そこで、SDGsをひとつの指針として、丹波市政に背骨を持たせたいと考えたのが提案のきっかけでした。SDGsに取り組むことで、丹波市の取り組みを日本の、世界の取り組みに位置づけることができます。目指すゴールも、地球環境問題や女性活躍、有機農業や文化資源の活用など丹波市が抱える課題に合っています。

日本政府もこの問題には積極的に取り組んでいます。丹波市もぜひ、政府が選定するSDGs未来都市を目指すべきです。氷上回廊という多様性を育む特色を持つ土地柄を考えても、最適の道であると考えます。

（昨年三月議会での提案をもとに加筆）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



◆◇「おば里」が重点道の駅に◇◆

観光拠点だけでない「丹波おばあちゃんの里」の可能性

新年早々、嬉しいニュースが飛び込んできました。道の駅「丹波おばあちゃんの里」が、国土交通省による「重点道の駅」に選定されたのです。

前回ご報告した通り一昨年の九月議会で、北近畿への交通を考えたとき、丹波市を「ゲートウェイ」と位置付ける観光戦略が必要であると指摘しました。今回採択された企画案では、主旨の第一に「ゲートウェイ機能の強化」がうたわれています。私の提案も少しは役立ったと嬉しく思っています。

今後、物産館の拡張や地産地消レストランの新設などが計画にあがっています。

一方で丹波市の発展のためには、道の駅の役割として、観光だけではないもうひとつの視点を忘れてはなりません。

それは農業振興面です。物産館やレストランは観光客へのサービスに加え、農産物を加工し販売する六次化という点で、大きな力になります。丹波市の農業を雇用型産業とするため、今後は市として六次産業化戦略の強化が望まれます。



今後に期待が高まる「おば里」

「意見ありがとうございます」

前号をご覧になっていたいただいた感想など

昨年発行した活動報告の第二号では、「眠る『観光拠点』としての可能性」として議会で行った提案を紹介しました。関西圏の中心的位置という優位性を活かした観光戦略を考えるべきとの主旨です。その後、感想やご意見をいただきました。たいへんありがたく存じます。質問と回答形式にして、いくつご紹介します。

Q 窓口での手続きが煩雑で情報も充分提供されません。
A ワンストップ対応や業務プロセスの改善による市民サービス向上を提案していきます。
今後とも、気軽に声をお寄せください。

現在の所属

- ・ 総務文教常任委員会（委員長）
所管分野は総合政策、財政、都市計画、地域づくり、教育など。
- ・ 議会運営委員会
- ・ 会派「丹新会」（代表）

- Q 春日インター周辺の施設整備に力を入れてほしい。
A 上記にご紹介したように、市の考え方もその方向に変わってきました。今後は、空き店舗を活かした黒井の街並み整備も課題と考えます。
- Q 森林や山坂を活用して誘客施設を。
A 本州一低い分水界が生む氷上回廊という特性もあります。開発を伴う施設ではなく、森や花、水などの環境を活かした誘客策を考えます。

小橋昭彦後援会

〒669-4265

丹波市春日町中山 1150

0795-75-1837(FAX 可)

akihiko@kobashi.ne.jp

http://kobashi.ne.jp

サイトではさらに詳細も。

